

Together

2024
5月号

東京都大田区

医療法人社団 島田歯列育形成会

島田歯科医院

院長 島田 昌也 先生



Together
Interview

キレイな歯並びになって、 世界で活躍する子供達を見たい



今月の付録



とじ込み付録

コムネットツールのご提案

- 「きょうこんな患者さんがきましたvol.17 おめでとうのデュアルホワイトニング編」

Together

INTERVIEW

280

東京都大田区

医療法人社団 島田歯列育形成会
島田歯科医院

院長 島田 昌也 先生

しまだ まさなり



キレイな歯並びになって、
世界で活躍する子供達を見たい!

「歯育ては子育て」と2018年に本誌のインタビューで語ってくださった島田昌也先生。島田先生は1990年に島田歯科医院を開業してから、少しずつ「小児歯科」に特化した医院へと移行してきました。現在は、インビザライン・ファーストの症例数都内トップを誇る医院へと進化を続けています。子供達の未来を作り続ける島田先生にお話を伺いました。

院長プロフィール

●1963年(昭和38年)東京都生まれ。1987年(昭和62年)東京歯科大学卒業。矯正専門クリニックで2年間研修。1990年(平成2年)東京・西蒲田の現在地(1926年・昭和元年に祖父が開業した歯科医院の場所)に開業。父の島田朝晴氏は、「歯列育形成研究会」を主宰し、1978年東京・青山に「ジャーミイデント歯科」を開業。●所属学会・研究会等:日本歯科医師会・日本学校歯科医会・日本矯正歯科学会・日本小児歯科学会・日本ヘルスケア歯科研究会・歯列育形成研究会理事・大田区立相生小学校校医・大田区立特別養護老人ホームたまがわ摂食指導医(月2回訪問摂食指導を実施)

医院DATA

●ユニット4台●歯科医師3名、歯科衛生士6名、受付1名
●診療メニュー:小児歯科・矯正歯科・一般歯科●来院患者約60人●診療時間:10:00~12:30、14:00~19:00(土曜9:30~13:00/14:00~17:00)●休診日:水曜、日曜、祝日

インビザライン・ファーストの前に、 0歳からの歯並び作り

—島田先生は、インビザライン・ファーストの都内トップ症例数と歯科界でも話題になっています!

私はもともとインビザラインのライセンスを取得してましたので、2019年4月、インビザライン・ファーストスタートと同時に子供達へはじめました。それまで床矯正で顎を広げる方法をメインとしていましたが、インビザラインが革新的だったのは歯槽骨を広げながら歯をキレイに並べることができることです。

矯正治療の相談において「顎を広げたら、顔が大きくなるのでは?」とご家族が心配されることも多いですが、顔は大きくなり口に中を広げることを説明し、イメージしやすいように「目指すのは、歯並びがきれいな笑顔の素



インビザラインの治療計画承認数を表彰された楯が院内の飾り棚や入口に掲示されている。2022年からはプラチナエリートを認定され、子供の症例をメインに都内でもトップクラスの実績を重ねている。

医院壁面にはインビザライン・ファーストとLINE無料相談の案内が。「0歳からのキレイな歯並び作り」の冊子や医院案内リーフレットもすぐ手に取れるようになっている。LINE相談は月に数件あり、島田先生が対応している。



敵なハリウッドスター」と伝えていきます。これが説明のポイントです。

インビザラインには適応条件がありますので、条件を満たすまでは床矯正を行い、ハイブリッドで治療を進めていきます。当院では、いつ矯正をはじめたとしても永久歯が生え揃うまで同額料金です。キレイな歯並びを目指して治療計画を立て、お子さんの年齢や歯列の状態に合わせて装置を選び併用することもあります。

一子供にとってのマウスピース矯正は、どんなメリットや注意すべき点がありますか？

従来の矯正装置では格闘技など接触するスポーツは制限されていましたが、マウスピースなら日常生活の制限もなく、目立ちにくく取り外しもしやすいのでメリットが大きいです。ただ、子供でも大人と同様に20時間装着しますので、むし歯予防は大切です。小学校では給食でマウスピースを外した後に十分な歯磨きができない場合もありますし、マウスピースによって唾液の自浄作用も減りますので、普段から飲み物に注意し、何より定期的なメンテナンスは欠かせません。当院では、担当歯科衛生士がしっかり定期管理をしています。

むし歯予防だけでなく、永久歯への生え変わりの対応など子供のインビザラインは決して簡単なものではありません。現在、当院はインビザラインのプラチナエリートに認定されましたが、子供メインというのは大変珍しいようです。

一島田先生は何歳から歯科へ通うことをオススメしていますか？

それは早いに越したことはありません。歯が生えてから予防管理をしていけば、歯並びの変化にも早期に対応ができます。当院では「0歳からのキレイな歯並び作り」についてお話しています。

歯並びの原因に口呼吸がありますが、口呼吸になるかどうかは0歳で決まってしまうことが多いのです。口呼吸にさせないためのお口のトレーニングについては、矯正患者さんだけでなく、皆さんにお話しています。お伝えしたことはたくさんありますが、多くを語ると子育て中のご家族が負担に感じてしまうので、当院では「1歳ごとにワンポイント」に絞って伝えています。

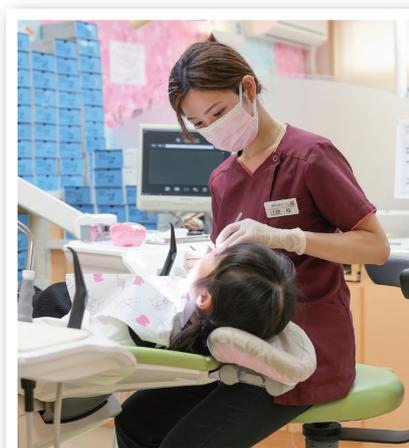
0歳では、母乳で飲むこと。赤ちゃんがしっかりお母さんの乳輪をしごいて母乳を飲むのが、口唇の筋力トレーニング

患者さんのママに聞きました！

床矯正1年目

小学校に入る直前から通いはじめて約1年です。アゴが小さくて歯と歯の間にすき間がなく、ぎゅっとつまっていたので「このままではガチャガチャの歯になってしまうかもしれない」と心配になり、ママ友からの情報やインターネットで検索をして評判が良かった島田歯科医院を選びました。

通院は2週間に1度。オモチャをもらえることもモチベーションのひとつのようで楽しく通っています。クラスにも矯正をしているお友達が数人いることもあり、装置(拡大床)を嫌がることは少ないです。歯磨きのあとには「仕上げ磨きをして」と言ってくるほどです。きちんと磨けているか心配なこともあります。定期的プロがチェックしてくれるので安心しています。





模型や冊子を使って、ご家族に分かりやすく説明する島田先生。子供が矯正治療を頑張れるのも応援できるのも、島田先生はじめスタッフ皆さんのやさしいサポートがあってこそ。

拡大床装置からマウスピースに切り替わる日、ユニットにご家族を呼んで担当歯科衛生士が説明。「おねえちゃんも一緒に通っています」とお母さん。



グになります。1歳では、スプーンの使い方。離乳食をあげているとき、口からスプーンをすくい上げるように抜くと子供も親も楽ですが、水平にひくことで上唇のトレーニングになります。2歳では噛む習慣、3歳では手掴み食べ…と続きます。そして5歳になって歯並びが気になれば、矯正治療へと移行します。

歯並びは見た目の問題だけではありません。歯並びを整えることで鼻腔を広げ、口呼吸から鼻呼吸になります。鼻呼吸をすることで脳をクールダウンさせ、勉強やスポーツにも集中できるようになる仕組みについて解説し、鼻呼吸を促すトレーニングの必要性をご家族へ理解していただいています。

時代の変化に合わせて、患者さんも、スタッフさんも、そして島田先生も！

一開業から34年、お子さんやご家族の変化は感じますか？

時代が変わって、子供達の遊び方は変わりました。テレビを見なくなり好きな時間にスマホでYouTubeを見て、外遊びより部屋で好きなことする時間が増えていますが、子供らしさの部分は昔から大きく変わったとは思いません。

Staff Voice 歯科衛生士・5年目

当院では、歯科衛生士は担当制で使用するユニットも決まっています。矯正のお子さんや小児矯正にシフトしていく前から通ってくださっているご年配の患者さんまで、幅広く見守っています。インビザラインの場合はとくに多い脱灰に注意をし、登校時や外出時に十分な歯磨きができない場合の対策についてアドバイスをしています。診療室にはお子さん1人だけ入ってもらいますが、小3くらいになると仕上げ磨きをしなくなるご家庭もあるので、仕上げ磨きについて必要があればご家族を呼んでお話することもあります。

ドクターのむし歯チェック以外、口腔機能管理については私たち衛生士に任されているのでやりがいを感じています。時には指導に悩むこともあります。先輩に相談しやすい環境があるので心強いです。島田歯科医院で働いて良かったと思うところのひとつです。



歯科衛生士さんから好評だった「乳歯の生える順番」「永久歯の生える順番」ポスター。子供や家族と一緒に見ながら説明ができる。



すべての患者さんに送っているリコールカードは、コメントでお手伝い。大人向け、子供向けを分けて準備している。

去年は、「歯科衛生士の仕事」「朝の準備」などのマニュアルをスタッフみんなで頑張って準備したので、入社してくれた新人さんとこれから活用していくのが楽しみです！



ブラッシングスペースは大人サイズと子供サイズがそれぞれ用意されており、医院受付で販売している口腔ケアグッズや歯ブラシが試せるようになっている。



医院入口の非接触検温器。スリッパを脱いですぐに確認できる位置に設置されている。高さは子供の身長に合わせてある。

ご家族の意識は、とくにお母さんが変わってきたと思います。歯並びへの関心が高く、歯科矯正に対するハードルが下がっているようです。インターネットで調べてくる方も多く、当院のYouTubeやSNSを見てからWEB予約、LINE相談も増えました。以前、小笠原からフェリーで通院していたお子さんがいました。お母さんが熱心で、インターネットで小児矯正を調べ、わざわざ通ってくださったようです。嵐がくれば何週間もあいてしまうこともありましたが頑張っって通い続け、とてもキレイな歯並びになりました。

私はInstagramやYouTubeを自分で更新していますが、いまや看板を見て来院する時代ではないので、こちらから発信していくことも大事だと思っています。

一島田先生のこれからを教えてください。

私もできることなら、子供達の歯並びと成長を衛生士と未永く見守っていきたいですね。子供達に通えるものなら、いつまでも通ってほしいと思っています。社会人になっても通ってくれることがあります。就職や結婚などで離れてしまうのは仕方ありません。

キレイな歯並びづくりはゴールではありません。次のステージでは親知らずの生え方に問題があればサポートが必要になり、年齢を重ねれば歯周病対策などメンテナンスの目的も変わってきます。

当院では、口腔状態によってメンテナンスの期間の調整



◀スムーズな診療のために、基本セットがしっかり準備されている。



▶待合室の掲示板には、InstagramやLINE登録の案内ポスターなども。

などは、すべて担当歯科衛生士に任せています。矯正相談に関しても初診の方は私が行いますが、ずっと定期健診で通っているお子さんの場合、すでに信頼関係が確立している衛生士が矯正相談に対応します。

衛生士は自分のチェアがあり、午前中の子供が少ない時間にローテーションを組んで動いてもらっていますが、今年2名の新卒が入社したので、もう少し余裕を持って週休3日の働き方改革も考えています。衛生士が働きやすい環境づくりも長く続けていくうえで大事なことだと考えています。

この医院と子供達、そして一緒に働くスタッフのためにも、私自身健康で長く働きたいですし、いつか必ず訪れる継承も考えつつ、少しずつ準備をすすめています。今は何より、笑顔のキレイな子供達が増えて、世界で活躍する姿を楽しみに診療を続けていきます。

編集後記

医院前の桜並木が満開の素敵な季節にお伺いしました。私は初めての訪問でしたが、看板や外から見えるガラスケースにあるおもちゃなどからも楽しい雰囲気が伝わってきました。待合室には大きな木があり、「この木は七夕やクリスマスなどイベントごとに飾り付けをします」と島田先生が楽しい思い出を教えてくださいました。そんな素敵な空間に、弊社のポスターが至る所に見られ、「このポスターは患者さんへの説明にすごく活用してます！」と笑顔でスタッフさんが教えてくださいました。自分たちの仕事が役に立っていると感じて嬉しかったです。ありがとうございました！

